



ダイケンリビングドア

吊戸用吊車、吊戸ストッパー



吊車部品 説明書

お客様用

ダイケンリビングドアをご愛用頂き、ありがとうございます。
施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。	ご注意頂く道具や備品 <ul style="list-style-type: none"> ・手回しドライバー ・マット等敷物 ・カッター
	「必ず行っていただく事」を表示。	



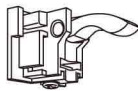


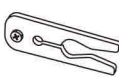
交換施工の手順

 手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

- 1 おとどけ製品の確認
- 2 扉の取り外し
- 3 吊車、吊戸ストッパーの取り外し
- 4 吊車、吊戸ストッパーの取り付け
- 5 扉の取り付けと調整

1 おとどけ製品の確認

おとどけ製品を確認して下さい。

ドアご購入時期	製品	本体	付属品
1997.8~ 2008.11	吊車		 接着剤
	吊戸ストッパー		
2008.11~ 2012.5	吊車	 <small>※交換専用用品は四輪</small>	 埋め木 (14本)
	吊戸ストッパー		

❗ 交換の作業は必ず2人以上で行って下さい。

2 扉の取り外し

2008.11～2012.5迄の製品には吊車の上にキャップが被っています。このキャップを外してから作業下さい。キャップは作業後再度使用します。紛失されない様ご注意ください。

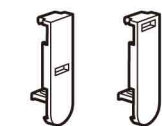
1 (2008.11以前の吊戸の場合)

扉を両側から支えながら、吊車のレバーを起し横に引き抜いて下さい。



(2008.11～2012.5迄の吊戸の場合)

扉を両側から支えながら、吊車下部つまみを上にあげて横に引き抜いて下さい。



ご購入時期により2種類あります。

❗ 吊車を引き抜くと扉が下に下がりますので、しっかり支えて下さい。

2 扉を少し手前に倒し持ち上げて外して下さい。

3 外した扉は作業のじゃまにならない場所でマット等敷物を敷いて保管して下さい。

⚠ 注意

扉を外したら図の様な床付ガイドピンが足元に現れます。この先の作業中に誤って踏み付けますと、怪我する事があります。作業中は充分お気をつけ下さい。



3 吊車、吊戸ストッパーの取り外し

2008.11～2012.5迄の吊戸ストッパーのみ交換の場合は、レール、吊車取り外さずに交換作業する事も可能です。(その場合はこの工程は通過下さい。)

1 レールを取り付けてあるビスをドライバーで外して下さい。レールから外したビスは保管して下さい。再度使用します。

2 レールから吊車、吊戸ストッパーを抜いて下さい。

4 吊車、吊戸ストッパーの取り付け

1 ビスを抜いた上枠の穴に接着剤を入れて下さい。

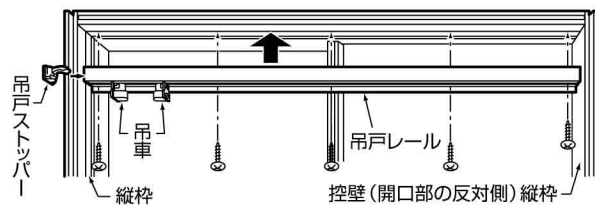
2 ビスの効きを良くするため、接着剤を入れた穴に埋め木を入れて下さい。

3 埋め木がとび出ている場合はカッターで切断し平にして下さい。

❗ 埋め木がとび出ているとレール取り付け時レールが確実に取り付けなくなります。

4 レールに吊車、吊戸ストッパーを入れ、上枠にレールを右図の様にドライバーで取り付けます。保管しておいたビスで取り付けして下さい。

扉1枚の場合



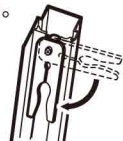
※吊戸ストッパーは扉の閉まる方向の端(扉の引き手が付いている側)に取り付けてください。

2008.11～2012.5迄の吊戸ストッパー取付方法

①取付ビスをゆるめてレールと垂直に取り付けてください。



②レールと平行に回転してください。

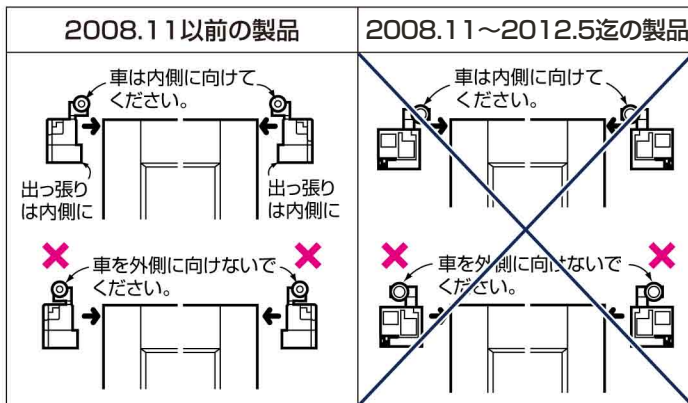


③取付ビスを締め固めてください。



❗ レールは、縦枠側にすきまができないように取り付けてください。

❗ 吊車は図の様に車と本体の向きを内側にして入れて下さい。



※交換専用用品は四輪となります

5 扉の取り付けと調整

1 扉を持ち上げ、扉下をガイドピンにはめこんで下さい。

2 扉を少し持ち上げ、吊車を扉側面から入れて下さい。

❗ 上吊車は安全に確実に装着された際、カチッと音がします。この音を確認下さい。

3 吊込後扉が傾いている場合は、吊車の側面にある調整ビスをドライバーでまわし扉の高さを調整して下さい。2008.11～2012.5迄のドアについては、最後に外したキャップを再び取付けて下さい。



製品のお問合せ・ご相談は
DAIKENお客様センター
☎ 0120-787-505

お取り付けに関する御問合せは
☎ 0120-118-633

【営業日】 平日 9:00～17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆
<http://www.daiken.jp/>

株式会社スマイルアップ
【営業日】 平日 9:00～17:00
【休業日】 土日祝・年末年始・お盆